

IAIA レポート

IAIA16 愛知・名古屋大会のご案内

錦 澤 滋 雄

■ IAIA 大会が2016年に日本で初めて開催

2015年4月20日～23日にイタリアのフィレンツェで開催された国際影響評価学会（IAIA）の世界大会において2016年の大会を、日本で初めて開催することが決定しました。今年のフィレンツェ大会では1,000人を超える多様な専門家等が参加し、デジタル時代におけるアセスメントのテーマで600件を超える発表があり、活発な議論がなされました。来年5月、「レジリエンスと持続可能性」をテーマに持続可能な社会に向けて、愛知・名古屋から日本全国へ、世界各国へと情報発信をしていきます。

■ IAIA とは

学会名：International Association for Impact Assessment（国際影響評価学会）、1980年設立。

事務局：アメリカ合衆国ノースダコタ州ファージ（ウェブサイト：<http://www.iaia.org/>）

会員数：120カ国から1,783名の正会員。世界各国のアセス関連17団体と連携（2014年末現在）。

IAIAは、アセスメント分野で最も権威ある国際組織で、国連も特別に認定しており、各国政府機関や、世界銀行、アジア開発銀行、JICA等の国際協力機関、金融、エネルギー、メーカー、コンサルタント等の世界企業などからの支援を受け、持続可能な社会の実現を目指し地球規模で活動を展開しています。120ヶ国からの会員は、コンサルタントが約40%、大学関係者が約20%、行政官が約15%（地方8%、国7%）、銀行が約3.5%、NGOが約3%などで構成され、官民の多様な部門からなります。

■ IAIA16 大会の概要

主会議：2016年5月11日（水）～14日（土）
（全体の会期）5月8日（日）～15日（日）

会 場：名古屋国際会議場

テーマ：Resilience and Sustainability
レジリエンスと持続可能性

主 催：International Association for Impact Assessment (IAIA)

（国内実行組織）IAIA16 大会日本委員会：
実行委員会と3つのサブ委員会から構成
日本委員会委員長、原科幸彦（千葉商科大学政策情報学部部長、IAIA 元会長）

協力団体等：環境省、国際協力機構、観光庁、日本政府観光局、環境アセスメント学会、日本環境アセスメント協会、日本政策投資銀行、日本貿易振興機構、愛知県、名古屋市、名古屋観光コンベンションビューロー、名古屋国際会議場

大会事務局：東京工業大学 大学院総合理工学研究科 村山武彦・錦澤滋雄研究室
〒226-8502 横浜市緑区長津田町4259, G5-9
Tel: 045-924-5550 or 5540

■参加者／発表者／セッション提案を募集

- ・参加希望者は、10月15日からIAIAホームページにて登録を受付予定。
- ・発表（口頭・ポスター）を希望する方は8月20日～11月20日に受付予定。
- ・以下に掲載のトピックスに関連するセッション提案を募集中：2015年7月31日（金）〆切

《IAIA16 会議トピックス一覧》

- ・ Natural disasters and resilience
（自然災害とレジリエンス）
- ・ Man-made disasters: preparedness, emergency response and rehabilitation
（人為災害：災害対応、復興）
- ・ Biodiversity restoration and ecological impact assessment
（生物多様性の復元と生態系評価）
- ・ Population change and Sustainability assessment
（人口変動と持続可能性アセス）
- ・ International cooperation and sustainable development

- (国際協力と持続可能な開発)
- ・ Collaboration for sustainability in Asian region
(持続可能なアジア地域に向けた協力)
 - ・ Agriculture, forestry and fisheries
(農業、林業と水産業)
 - ・ Biodiversity and ecology
(生物多様性とエコロジー)
 - ・ Climate change (気候変動)
 - ・ Corporate stewardship and risk management
(リスクマネジメント)
 - ・ Cultural heritage (文化遺産)
 - ・ Disasters and conflict (災害と紛争)
 - ・ Energy: Oil, gas and renewable fuels
(エネルギー: オイル, ガス, 再エネ)
 - ・ Energy: Power generation and transmission
(エネルギー: 発電と送電)
 - ・ Health (健康)
 - ・ Indigenous peoples (先住民)
 - ・ Public participation (参加)

- ・ Social impact assessment (社会影響)
- ・ SEA (戦略アセス)
- ・ Environmental information infrastructure for sustainable development
(持続可能な開発のための環境情報インフラ)
- ・ Transportation, land use and sustainability
(交通と土地利用)

■ スポンサーを募集しています

IAIA では IAIA16 愛知・名古屋大会の公式スポンサーを募集しています。スポンサーシップとなって環境的、社会的なツールに関する専門的な技術とノウハウを持つことは、国内外において先進的な企業のプレゼンスを確立することに寄与し、そのネットワークはあらゆる事業を環境面からサポートしてくれることが期待できます。また、スポンサーシップの皆様へは、その金額に応じて様々な特典が用意されています。ご検討の際には詳細な資料がありますので、大会事務局までご連絡下さい。

■ IAIA16 大会 実行委員会 構成メンバー

実行委員会

◎原科 幸彦	千葉商科大学政策情報学部・教授/学部長、IAIA・元会長
○稲垣 隆司	岐阜薬科大学・学長、元愛知県副知事
伊藤 和己	愛知県環境部・技監
上杉 哲郎	環境省関東地方環境事務所・所長
牛田 晋	国際協力銀行環境審査室・室長
大森 恵子	環境省総合環境政策局環境影響評価課・課長
梶谷 修	日本環境アセスメント協会 (JEAS)・会長
木野 有恒	名古屋観光コンベンションビューロー (NCVB)、名古屋国際会議場・誘致・観光推進グループ・マネージャー
高橋 由篤	日本貿易振興機構 (JETRO) 総務部・主幹
田中 章	東京都市大学環境学部・教授
中谷 務	名古屋国際会議場 (NCC)・館長
錦澤 滋雄	東京工業大学大学院総合理工学研究科・准教授
林 希一郎	名古屋大学エコトピア科学研究所・教授
福井 弘道	中部大学・教授、中部高等学術研究所・所長 (愛知・名古屋 現地開催委員会 委員長)
鈴木 克明	日本政府観光局 (JNTO) コンベンション誘致部・部長
宮崎 桂	国際協力機構 (JICA) 審査部・次長
※村山 武彦	東京工業大学大学院総合理工学研究科・教授 (プログラム委員会 委員長)
柳 憲一郎	明治大学法科大学院・教授、環境アセスメント学会・会長
渡部 智恵	名古屋市環境局地域環境対策部・部長

(◎委員長, ○副委員長, ※事務局長, 19名)

顧問

伊藤 達雄	三重大学・名誉教授 (スポンサー・PR 委員会 委員長)
島田 晴雄	千葉商科大学・学長 (スポンサー・PR 委員会 委員長)

事務局 (IAIA 日本支部内)

村山 武彦	事務局長
錦澤 滋雄	事務局次長
飯塚 史乃	東京工業大学・特別研究員
伊東 英幸	日本大学・准教授
白井 寛二	ESC Research・代表
浦郷 昭子	国際協力コンサルタント
桑原 洋一	千葉商科大学・博士課程
柴田 裕希	東邦大学・講師 (スポンサー・PR 委員会 筆頭幹事)
杉田 暁	中部大学・講師 (現地開催委員会 筆頭幹事)
杉本 卓也	千葉商科大学・講師
多島 良	国立環境研究所・研究員 (プログラム委員会 筆頭幹事)
城月 雅大	名古屋外国語大学・講師

※実行委員会の下に、スポンサー・PR 委員会、現地開催委員会、プログラム委員会の3サブ委員会が組織され、具体的な企画・運営が進められています。

※詳細は IAIA ホームページをご覧ください (日本) 大会事務局までお問い合わせください。